

1 事業概要

事務事業名	ICT教育推進事業	課名	学校教育課	事業No.	258
		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H29	終了	
主要区分	主	記号	計画等名称		
				3 “結いの心”に根ざす教育を实践し、豊かな心とりニア時代を生きる力を育む	
				飯田市教育振興基本計画	
戦略計画					
分野別計画					
法令・例規等					
事業目的	対象	小中学校児童生徒			
	意図	ICT教育の環境を整備し、教員の指導力向上や分かりやすい授業づくりを実現し、情報活用能力を育成する。			

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)			
	・各校で「主体的・対話的で深い学び」の視点による協働的な学習や個に寄り添った学習活動を進めるためのICT活用について、飯田市ICT教育推進委員会で検討しました。 ・信州大学と連携し、各校のICT中核教員を対象に学習用端末を有効に活用した学習活動を展開できるように研修会の実施や中学校区ごとの訪問指導を行いました。 ・日常的にICTを活用した教育活動を実践できるよう、児童生徒のICT機器の整備、通信環境の整備、保守点検を実施し、教育環境の充実を図りました。 ・授業での円滑なICT活用のため、授業目的公衆送信保証金制度に加入しました。	ICT教育指導謝礼				40				
消耗品費				1,393						
端末修繕費				6,730						
通信運搬費				16,609						
手数料				42						
委託料				14,065						
事務用機器等使用料				131,548						
授業目的著作権料				1,188						
備品購入費				2,300						
視聴覚教育負担金				2,018						
その他の経費				10						
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	特別支援学級TB整備率	%	69.2	50.6						
	電子黒板の整備率	%	100	100						
	小学校ICT機器の使用頻度(ほぼ毎日)	%	28	10.9						
	中学校ICT機器の使用頻度(ほぼ毎日)	%	28	9.6						
3年度決算(千円)	予算額		201,162		特定財源内訳及び補足事項					
	決算額		175,943		(そ)ふるさと寄附金					
	財源の状況	国庫支出金	0		3→4 繰越明許費 3,850千円					
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	20,024							
一般財源		155,919								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	2	2	13	1	134,018	123,259	情報通信技術活用教育推進事業費
2	1	10	2	2	13	2	1,325	1,319	視聴覚教育費
3	1	10	3	2	13	1	65,116	50,666	情報通信技術活用教育推進事業費
4	1	10	3	2	13	2	703	699	視聴覚教育費
5									
6									
7									
振り返り課題認識 ・「主体的・対話的で深い学び」の充実を図るための、一人一台端末を有効に活用した授業研究の必要があります。 ・学校間、教職員間でのICT活用の格差があるため、格差を少なくする必要があります。 ・学校をサポートする内容が多岐に渡り、相談の窓口や解決までの流れが分かりづらい状況にあります。									
上記の課題解決のための有効策 ・教員がICT機器を有効に活用した授業づくりを実施できるよう、指導力向上に向けた効果的な研修機会が必要です。 ・ICT活用が進まない教員の実態を把握し、直接的な支援や指導を行い、休校等の緊急時の対応ができるようにします。 ・ICTに関わる相談窓口を一本化し、相談内容を共有できる体制づくりを行います。									
次年度に向けての取り組み ・信州大学などの専門機関と連携し、飯田市ICT教育推進委員会で指導力向上にむけた研究を進めます。 ・ICT活用中核教員研修の実施や中学校区ごとの訪問により実態把握し、学校訪問による支援を行います。 ・教育委員会と学校間でのICTに関わる連絡や相談は、クラウドサービスを用いて対応していきます。									